

県内景況、極めて厳しい状況

新型コロナ影響ほぼ全業種へ拡大、第2波の影響も懸念

～景況DI値前月比52.7ポイント低下、前年同月比81.9ポイント低下～

*DIとは景気の動きをとらえるための指標。「増加、上昇、好転」の割合から「減少、低下、悪化」の割合を差し引いた値。

1. 6月鳥取県内の中小企業景況

売上（受注）高 製造業では、DI値前月比で21.1ポイント低下、前年同月比では84.2ポイント低下。非製造業では、前月比で10.5ポイント上昇、前年同月比では68.4ポイント低下。

在庫数量 製造業では、DI値前月比で5.3ポイント低下、前年同月比では10.5ポイント低下。非製造業では、前月比で同水準、前年同月比では33.3ポイント低下。

販売（受注）価格 製造業では、DI値前月比で10.5ポイント低下、前年同月比では31.6ポイント低下。非製造業では、DI値前月比で21.1ポイント低下、前年同月比では15.8ポイント低下。

取引条件 製造業では、DI値前月比で5.2ポイント低下、前年同月比では26.3ポイント低下。非製造業では、前月比で21.1ポイント低下、前年同月比では36.8ポイント低下。

収益状況 製造業では、DI値前月比で31.6ポイント低下、前年同月比では73.7ポイント低下。非製造業では、前月比で15.7ポイント低下、前年同月比では78.9ポイント低下。

資金繰り 製造業では、DI値前月比で26.3ポイント低下、前年同月比では52.6ポイント低下。非製造業では、前月比で42.1ポイント低下、前年同月比では68.4ポイント低下。

雇用人員 製造業では、DI値前月比で10.5ポイント低下、前年同月比では26.3ポイント低下。非製造業では、前月比で21.1ポイント低下、前年同月比では31.6ポイント低下。

景況 製造業では、DI値前月比で57.9ポイント低下、前年同月比では84.2ポイント低下。非製造業では、前月比で47.4ポイント低下、前年同月比では78.9ポイント低下。

県内中小企業の景況は、全業種景況DI値は、前月比で52.7ポイント低下、前年同月比では81.6ポイント低下となり、新型コロナウイルス感染症の影響が続いている。製造業では、金属加工、金属熱処理、鉄骨加工等で受注が減少しているほか、休業により雇用調整助成金を活用している業種もある。非製造業では、政府の緊急事態宣言の解除に伴い、消費が若干戻りつつも落ち込みは改善されていない。新型コロナウイルス感染症の影響はほぼ全業種へと拡大しており、県内景況は極めて厳しい状況が続いている。今後、第2波、第3波への不安も解消されないまま、景気回復の兆しは見えない。

2. 企業倒産 (㈱帝国データバンク調べ)

6月の全国倒産は、件数806件と、2カ月ぶりに前年同月比増加で今年最多となった。負債総額1,264億3,800万円(負債総額1,000万円以上)で、2カ月ぶりの前年同月比増加となった。不況型倒産の合計は655件、構成比は81.3%、負債規模別では、負債5,000万円未満の倒産は499件、構成比は61.9%を占めた。

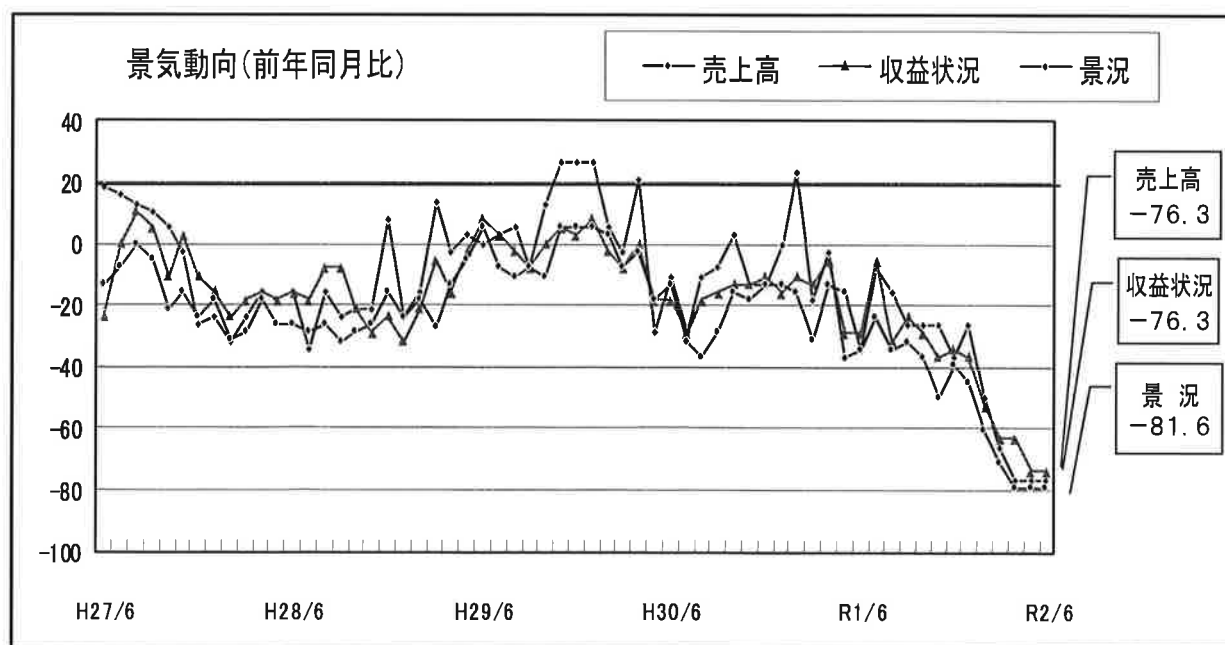
一方、6月の鳥取県内企業倒産は、倒産件数2件(前月2件)、負債総額は1億9,400万円(前月1億100万円)で、業種別では、小売業2件、主因別では、全て販売不振であった。

3. 労働情勢 (鳥取労働局職業安定課調べ「労働市場月報5月分」)

鳥取県の5月の有効求人倍率(パートを含む速報値)は1.23倍(季節調整値)(全国有効求人倍率は1.20倍)で、前月より0.19ポイント低下した。各所別有効求人倍率では、鳥取所1.01倍、米子所1.23倍、倉吉所1.13倍。新規求人倍率(パートを含む速報値)は1.97倍(季節調整値)で、前月を0.01ポイント低下した。

新規求人数は、前年同月比33.3%減少し、有効求人数は29.9%の減少となった。産業別に前年同月で比較すると、公務・その他(22.1%)で増加した。

新規求職者数は、前年同月比10.6%減少し、有効求職者数も0.9%減少した。パートタイムの有効求人倍率(原数値)は1.09倍で、前年同月を0.59ポイント下回った。新規求人数は2.04倍で、前年同月を0.85ポイント下回った。



6月の中小企業景況

前月比	製 造 業			非 製 造 業			全 業 種		
	増加	減少	D I	増加	減少	D I	増加	減少	D I
(1) 売 上 高	26.3%	47.4%	-21.1 57.8	36.8%	26.3%	10.5 63.1	31.6%	36.8%	-5.2 60.6
(2) 在庫数量	10.5%	15.8%	-5.3 10.5	25.0%	25.0%	0.0 8.3	16.1%	19.4%	-3.3 9.6
(3) 販売価格	0.0%	10.5%	-10.5 0.0	0.0%	21.1%	-21.1 5.2	0.0%	15.8%	-15.8 2.6
(4) 取引条件	5.3%	10.5%	-5.2 0.1	0.0%	21.1%	-21.1 0.0	2.6%	15.8%	-13.2 0.0
(5) 収益状況	10.5%	42.1%	-31.6 26.3	21.1%	36.8%	-15.7 42.2	15.8%	39.5%	-23.7 34.2
(6) 資金繰り	0.0%	26.3%	-26.3 0.0	5.3%	47.4%	-42.1 0.0	2.6%	36.8%	-34.2 0.0
(7) 設備操業度	5.3%	26.3%	-21.0 21.1						
(8) 雇用人員	0.0%	10.5%	-10.5 0.0	0.0%	21.1%	-21.1 10.5	0.0%	15.8%	-15.8 5.3
(9) 景 況	5.3%	63.2%	-57.9 -5.3	0.0%	47.4%	-47.4 26.2	2.6%	55.3%	-52.7 10.5

前年同月比	製 造 業			非 製 造 業			全 業 種		
	増加	減少	D I	増加	減少	D I	増加	減少	D I
(1) 売 上 高	5.3%	89.5%	-84.2 5.3	10.5%	78.9%	-68.4 -5.3	7.9%	84.2%	-76.3 0.0
(2) 在庫数量	15.8%	26.3%	-10.5 5.3	16.7%	50.0%	-33.3 0.0	16.1%	35.5%	-19.4 3.2
(3) 販売価格	0.0%	31.6%	-31.6 -10.5	10.5%	26.3%	-15.8 10.5	5.3%	28.9%	-23.6 0.0
(4) 取引条件	0.0%	26.3%	-26.3 -15.8	0.0%	36.8%	-36.8 0.0	0.0%	31.6%	-31.6 -7.9
(5) 収益状況	0.0%	73.7%	-73.7 0.0	0.0%	78.9%	-78.9 -5.3	0.0%	76.3%	-76.3 -2.6
(6) 資金繰り	0.0%	52.6%	-52.6 -5.2	0.0%	68.4%	-68.4 0.0	0.0%	60.5%	-60.5 -2.6
(7) 設備操業度	0.0%	57.9%	-57.9 0.0						
(8) 雇用人員	5.3%	31.6%	-26.3 0.0	0.0%	31.6%	-31.6 10.5	2.6%	31.6%	-29.0 5.2
(9) 景 況	0.0%	84.2%	-84.2 -5.3	0.0%	78.9%	-78.9 0.0	0.0%	81.6%	-81.6 -2.7

* D I とは、ディフュージョン・インデックスの略。D I 欄上段は、「増加、上昇、好転」の割合から「減少、低下、悪化」の割合を差し引いた値。

* D I 欄下段は、今月調査 D I（上段）から前月調査 D I を差し引いた値。

4. 特記事項(景況の変化とその原因・現状等企業経営・業界での問題点)

製 造 業

【食料品】

一般食料品⇒ 旅館、飲食店向け商品が少しずつ動き出したが、依然として厳しい状況。観光土産品も、団体旅行客がほとんどないため同様に厳しい。

醬 油⇒ 売上高は前月比、前年同月比ともに減少。新型コロナウイルスの影響で落ち込んだ売上は、回復の兆しが見えない。

【繊維工業】

繊維製品⇒ 婦人服では、新型コロナウイルスの影響が続くなか、既存取引だけでは維持できない。取引先を増やしても受注ロットが少ない。座席シート縫製では、自動車座席シートトリム製品の発注がほぼない状態であり、マスクとアイソレーションガウン(防護服)生産にて工場稼働している。

ニット製品⇒ 秋物、冬物商品の受注は、去年の在庫持ち越しもあり大幅に減少している。来年の春物、夏物商品への期待も持てない。マスク、防護服などの新型コロナウイルス関連の受注でつないでいるが、先行きは不透明。

【家具装備品】

⇒ キャッシュレス決済の還元期間が6月末までのため、駆け込み需要が見られたが、キャッシュレス決済の反動減、資金繰りが懸念される。

【木材・木製品】

製 材 品⇒ 製材用素材の入荷量、製材品の生産量はともに前月比で大幅に減少。合板の生産量も前月比で大幅に減少。建築需要が急速に落ち込んでおり、丸太の引き合いは弱く原木価格も低迷している。プレカット加工の稼働率は、前月比30%増加、前年同月比40%減少となった。

【紙・加工品】

和 紙⇒ 新型コロナウイルスの影響で、前年同月比で、売上高、資金繰り等景況は悪化しているが、4月、5月で底を打ったようにみられる。緊急事態宣言が解除され、少しずつではあるが、和紙の流通も動き出したが、まだまだ売上は低調で、今後の見通しも楽観視できない。

【印 刷】

⇒ 新型コロナウイルスの影響で、広告制作は半減、DM やチラシなどの規模縮小が続いている。12月～3月開催予定のイベントや企画は、様子を見ながら準備が進んでいる。

【窯業・土石製品】

生 コ ン⇒ 6月の生コン出荷量は、前年同月比で111%。地区別の出荷状況は、東部地区87%、中部地区103%、西部地区149%。運輸担当や若手技術者の人材不足が常態化している。各工場ともに設備の老朽化が見られる。西部地区は受注残もあり、当分の間の需要は旺盛ながら、東部・中部においては大型プロジェクトがなく、秋以降の需要の減退は大きく危惧している。

【金属製品】

金属加工⇒ 建築関係は、仕事量が減っており、特に県内の仕事がなく、県外の受注ルートがないところは、仕事がなく先行き不安。機械加工は、新型コロナウイルスの影響で、仕事がない状況が続いており、得意先の休業も続いている。自動車関連が厳しく、家電の仕事はあるが、重量は少ない。受注減少により雇用調整助成金を活用している事業所もある。

鉄骨加工⇒ 直近の物件数は大きく減少しているわけではないが、夏以降の工事が少ないという憶測などにより見積価格が下落傾向にある。県内の主要な事業所では年末までの受注を確保しているが、小規模の事業所では確保できていないため焦りもうかがえる。H形鋼価格がスクラップの上昇により強気の姿勢がとられており、今後の単価動向が注目される。

金属熱処理⇒ 6月の受注状況は一部の大型受注に支えられ、前月より大幅に増加したが、常時受注するアイテムの発注状況は著しく弱く、今後も売上は低い水準で推移しそうである。前年同月比では、20%程度の減少であり業界における落ち込みは少ない方である。多くの企業が週休3～4日で操業している状態。

【電気機械器具】

⇒ 売上高は、前月比、前年同月比ともに減少。部材不足で生産効率が悪く受注に影響がある。今後が不透明で先行き不安が大きい。

非 製 造 業

【卸 売 業】

東 部 地 区⇒ 新型コロナウイルスの影響で、食品関連は、商品が都会優先で地方に入ってこない状況。建材関連は、中国からの部品が入らず欠品が発生している。青果関係では、売上高は前月比、前年同月比ともに増加。鮮魚関係では、売上高は前月比、前年同月比ともに増加。緊急事態宣言解除に伴い、食の流通が動き出し、高級魚の動きも若干戻りつつある。

中 部 地 区⇒ 市場の投資意欲が弱い。新型コロナウイルスの影響により、長期不況に突入した懸念がある。

西 部 地 区⇒ 新型コロナウイルスの影響が続いている。特に、デパートや飲食店を取引先とする事業所の売上減少が顕著となっている。

水 産 物⇒ 巻き網漁は豊漁であったマイワシが月初めで終了し、豆アジ等の散発的な水揚げとなり夏枯れ状況となった。新型コロナウイルスの影響が続く養殖用餌、海外向け缶詰原料とも動きが鈍く、冷蔵庫の満杯状態は改善されていない。6月5日より始まった本マグロは安定した水揚げがあり懸念されたコロナ禍の影響もなく例年以上の浜値で推移した。来月より休漁に入る紅ズワイガニ漁については、潤沢な水揚げがあったものの、加工場が過度な製造、在庫を忌避する傾向がより強まり、浜値の低下につながっている。

リサイクル原料⇒ 国内鉄スクラップ市況は、市中スクラップの発生で需給が引き締まり、

月中旬まで値上がりした後、上げ相場が一服し、月末に向けて様子見の状態。古紙市況は、前月と変わらず横ばい状態。非鉄市況は、前月と同様アルミ市況が非常に悪い。

【小売業・商店街】

東 部 地 区⇒ 鳥取市の商店街では、緊急事態宣言の解除や給付金などにより、5月より消費が改善されてきたが、利益が出る状態ではない。飲食、宿泊、観光業の新型コロナウイルスの直接的ダメージが一般小売にも出てきた。

中 部 地 区⇒ 倉吉市の商店街では、営業を再開した商店が増えてきたが、人の流れはまだみだである。レストラン、食堂のテイクアウトは順調だが、夜の営業はまだ厳しい状態。白壁土蔵群の駐車場は相変わらず県外車はなく、大型貸し切りバスは皆無となっている。

西 部 地 区⇒ 米子市の商店街では、新型コロナウイルスの影響が続き、事業継続に支障をきたしている。夏のイベントの多くが中止となるなか、今年で70回を迎える商店街主催の土曜市は、感染予防対策を十分に行ったうえで、売り出しのみの開催が決定した。

境港市の水産物小売は、6月に入り様子を見ながら営業を続けている。緊急事態宣言の解除から、土日は少しずつ観光客の来場が増えてきているが平日はまだ少なく、時間短縮等で対応している。可能な限り補助金等を活用し、売上の減少に充てている状況。

【旅館・観光】

⇒ 鳥取市の鳥取砂丘では、新型コロナウイルスの影響で、砂の美術館は閉館、観光バスツアーもなく、観光客の減少で大型店のレストランは土日だけ営業している状況。予想以上に客足は戻っていない。売上高は、前月比では増加、前年同月比で減少、資金繰りも悪化している。

米子市のホテル・旅館では、4月中旬から6月末まで殆どの旅館が休業中であるが、一部旅館が営業再開したため、売上高は、前月比で若干増加したが、前年同月比では、全項目が大幅に悪化している。業界全体では、休業中を利用し、設備改修や新しい生活様式にあった旅館運営のための研修や、各種助成金を活用した衛生用品の購入など感染防止対策を行っている。

三朝温泉では、5月集計での売上高は、前月比、前年同月比とも減少。新型コロナウイルスの影響で、5月末まで全旅館が休業していた。

大山では、売上高は、前月比で増加、前年同月比で減少。新型コロナウイルスの影響により、資金繰りは悪化している。

【自動車整備業】

⇒ 乗用車の新車販売実績は、普通自動車で前月比44%増加、前年同月比17%減少。軽自動車は前月比144%増加、前年同月比6%減少。貨物自動車は、前月比54%増加、前年同月比25%減少、軽貨物自動車は前月比26%増加、前年同月比29%減少。中古車の新規検査は前月比34%増加、前年同月比23%増加、継続検査は前月比25%増加、前年同月比8%増加。消費税増税の影響、新型コロナウイルスの影響か

ら多少脱した感がある。

【建設業】

⇒ 6月の県内公共工事は、前年同月比において、件数・請負金額とも減少し、年度累計においても件数・請負金額ともに減少となった。設備投資では大型工事の減少によりマイナス推移が続き、住宅建設でも5月の新設住宅着工戸数が2カ月連続のマイナスとなった。建設資材・機器の生産体制の新型コロナウイルスの影響は解消されつつあるも、消費者マインドの低下によるリフォーム工事・修繕工事に延期や中止などが継続しており、民間の設備投資全体への影響が懸念される。また、新型コロナ対策による公共事業予算縮減も危惧されている。

前払金保証取扱から見た県下公共工事の動向(6月)は、件数172件(前年同月比5%減)、請負金額70億円(同17%減)となった。請負金額地区別状況(6月末累計)は、東部地区(前年対比9%減)、八頭地区(同6%増)、中部地区(同43%減)、西部地区(同29%増)、日野地区(12%増)となった。

5月の鳥取県新設住宅着工戸数は138戸(持家112戸、貸家26戸)で、前月比9%減少、前年同月比でも34%減少となった。

【運輸業】

東部地区⇒ 新型コロナウイルスの影響もあり、販売不振から製造業で生産調整、出荷停止(在庫過多)、季節商品の中にも生産調整があり出荷量は大幅に減少した。農産物(ラッキョウ、西瓜)の出荷などもあったが総じて大幅な落ち込みとなった。また、復路荷物も激減し地域を超えて荷物の争奪戦的な状況となり空車運行も多くなっている。売上高は、前月比で不変、前年同月比で大幅に減少したほか燃料価格が大幅に値上がりし、売上減少もあり、収益状況の厳しさが続いている。

西部地区⇒ 例年であれば6月は西瓜や飲料水の堅調な出荷量で一般の輸送量不足を補えるが、新型コロナウイルスの影響で製造業の出荷が軒並みリーマン・ショック以来の低水準となり、待機車輛ばかりが目立つようになった。7月からは大企業を中心に生産が向上されとの推測もあるが逆に中小企業ではさらなる悪化が予測されるなど、景況は不透明。

5. 中央会・行政庁への連絡要請事項

- ・各種支援策における申請手続きの簡素化。【金属熱処理業】
- ・資金繰り対策の相談窓口をわかりやすくしてほしい。【電子部品製造業】
- ・持続化給付金について、法人の事業規模を考慮してほしい。【商店街】
- ・更なる中小企業者向け新型コロナウイルス対策支援。【商店街】
- ・長期化が予想される新型コロナウイルス感染拡大防止における対応策。【サービス業】

最近の指標の前月比D I の推移

		2019年								2020年						前年との 増減幅
		6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月		
売上高	製造業	5.3	0.0	-26.3	15.7	-10.5	-21.0	-21.0	-42.1	-15.8	-63.1	-78.9	-78.9	-21.1	-26.4	
	非製造業	-36.8	15.7	5.2	-5.3	-15.7	-15.7	-26.3	-68.4	-21.0	-36.9	-68.4	-52.6	10.5	47.3	
	全業種	-15.8	7.9	-10.5	5.3	-13.2	-18.4	-23.7	-55.3	-18.5	-50.0	-73.7	-65.8	-5.2	10.6	
在庫数量	製造業	-15.8	-10.5	0.0	-15.8	-21.1	-10.5	-5.2	-10.5	-21.0	0.0	0.0	-15.8	-5.3	10.5	
	非製造業	8.4	-8.3	-8.4	0.0	0.0	-16.7	-16.7	-25.0	-8.3	-8.3	-16.7	-8.3	0.0	-8.4	
	全業種	-6.4	-9.6	-3.2	-9.7	-12.9	-12.9	-9.7	-16.1	-16.1	-3.2	-22.6	-12.9	-3.3	3.1	
販売価格	製造業	-5.3	5.3	0.0	5.3	-10.5	-5.3	-5.3	-10.5	0.0	-10.5	-10.5	-10.5	-10.5	-5.2	
	非製造業	-15.8	10.5	10.6	-5.3	-5.3	-10.5	0.0	-15.8	-15.8	-31.6	-26.3	-26.3	-21.1	-5.3	
	全業種	-10.5	7.9	5.3	0.0	-7.9	-7.9	-2.6	-13.2	-7.9	-21.0	-18.4	-18.4	-15.8	-5.3	
取引条件	製造業	0.0	0.0	-5.3	-5.3	-10.5	0.0	0.0	-10.5	0.0	-15.8	-15.8	-5.3	-5.2	-5.2	
	非製造業	-5.3	5.3	5.3	0.0	0.0	0.0	-5.3	0.0	-15.8	-21.1	-26.3	-21.1	-21.1	-15.8	
	全業種	-2.6	2.6	0.0	-2.6	-5.3	0.0	-2.6	-5.3	-7.9	-18.4	-21.1	-13.2	-13.2	-10.6	
収益状況	製造業	-15.8	-31.5	-31.6	-21.0	-26.3	-31.5	-42.1	-42.1	-21.0	-52.6	-47.3	-57.9	-31.6	-15.8	
	非製造業	-26.3	5.3	-5.2	-10.6	-10.5	-5.3	-31.6	-52.6	-26.3	-52.7	-73.7	-57.9	-15.7	10.6	
	全業種	-21.1	-13.2	-18.4	-15.8	-18.4	-18.4	-36.8	-47.4	-23.6	-52.6	-60.6	-57.9	-23.7	-2.6	
資金繰り	製造業	-26.3	-10.5	-26.3	-15.8	-15.8	-42.1	-36.8	-31.6	-21.0	-36.8	-42.1	-26.3	-26.3	0.0	
	非製造業	-21.1	0.0	0.0	-10.5	-15.8	-15.8	-26.3	-26.3	-42.1	-57.9	-63.2	-42.1	-42.1	-21.0	
	全業種	-23.7	-5.2	-13.1	-13.2	-15.8	-28.9	-31.6	-28.9	-31.6	-47.4	-52.7	-34.2	-34.2	-10.5	
設備操業度	製造業	5.3	-15.8	-21.1	0.0	-15.8	-15.8	-10.5	-15.8	-10.6	-26.3	-57.9	-42.1	-21.0	-26.3	
雇用人員	製造業	5.2	0.0	5.2	0.0	-10.5	5.2	5.2	-10.5	-10.5	-5.3	-10.5	-10.5	-10.5	-15.7	
	非製造業	-5.2	0.0	15.8	-5.2	-5.3	-10.5	-5.2	-26.3	-15.8	-26.3	-31.5	-31.6	-21.1	-15.9	
	全業種	0.0	0.0	10.6	-2.6	-7.9	-2.6	0.0	-18.5	-13.2	-15.8	-21.1	-21.1	-15.8	-15.8	
景況	製造業	-15.8	-36.8	-31.6	-21.1	-31.5	-57.9	-52.6	-52.6	-47.4	-57.9	-73.7	-52.6	-57.9	-42.1	
	非製造業	-47.4	-26.3	-26.3	-42.1	-26.3	-31.6	-42.1	-57.9	-63.2	-57.9	-78.9	-73.6	-47.4	0.0	
	全業種	-31.6	-31.6	-28.9	-31.5	-28.9	-44.7	-47.4	-55.3	-55.3	-57.9	-76.3	-63.2	-52.7	-21.1	

最近の指標の前年同月比D I の推移

		2019年							2020年						前年との増減幅
		6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	
売上高	製造業	-21.0	-26.3	-15.8	-31.6	-36.8	-26.3	-26.3	-15.8	-47.4	-78.9	-78.9	-89.5	-84.2	-63.2
	非製造業	-47.3	10.5	-15.7	-21.0	-15.8	-26.3	-47.4	-36.8	-52.6	-52.6	-73.7	-63.1	-68.4	-21.1
	全業種	-34.2	-7.9	-15.8	-26.3	-26.3	-26.3	-36.8	-26.3	-50.0	-65.8	-76.3	-76.3	-76.3	-42.1
在庫数量	製造業	-21.1	-10.5	-10.5	-21.0	-26.3	-10.5	-15.8	-15.8	-26.3	5.2	-15.8	-15.8	-10.5	10.6
	非製造業	-8.4	8.4	-25.0	-8.4	-16.7	-16.7	-16.7	-25.0	-33.3	-33.4	-16.7	-33.3	-33.3	-24.9
	全業種	-16.2	-3.2	-16.1	-16.1	-22.6	-12.9	-16.1	-19.4	-29.0	-9.7	-16.1	-22.6	-19.4	-3.2
販売価格	製造業	5.3	10.5	0.0	5.2	-10.5	-5.2	-5.2	-10.5	-5.3	-5.2	-10.5	-21.1	-31.6	-36.9
	非製造業	-10.5	10.5	15.8	-10.5	-5.3	5.3	0.0	-15.8	-21.1	-31.5	-26.3	-26.3	-15.8	-5.3
	全業種	-2.7	10.5	7.9	-2.6	-7.9	0.0	-2.6	-13.1	-13.2	-18.4	-18.4	-23.6	-23.6	-20.9
取引条件	製造業	0.0	5.3	-5.3	-5.3	-10.5	0.0	0.0	-10.5	5.2	-15.8	-15.8	-10.5	-26.3	-26.3
	非製造業	-5.3	5.3	5.3	-5.3	0.0	-5.3	-10.5	-5.3	-21.1	-26.3	-31.6	-36.8	-36.8	-31.5
	全業種	-2.7	5.3	0.0	-5.3	-5.3	-2.6	-5.3	-7.9	-7.9	-21.1	-23.7	-23.7	-31.6	-28.9
収益状況	製造業	-21.0	-21.1	-31.6	-31.6	-42.1	-42.1	-31.5	-47.3	-57.9	-57.9	-57.9	-73.7	-73.7	-52.7
	非製造業	-36.8	10.6	-31.5	-15.8	-15.7	-31.5	-36.9	-26.3	-47.4	-68.4	-68.4	-73.6	-78.9	-42.1
	全業種	-28.9	-5.3	-31.6	-23.7	-28.9	-36.8	-34.2	-36.8	-52.6	-63.1	-63.1	-73.7	-76.3	-47.4
資金繰り	製造業	-31.6	-10.5	-26.3	-26.3	-26.3	-36.8	-36.8	-26.8	-36.8	-42.1	-47.4	-47.4	-52.6	-21.0
	非製造業	-10.5	5.3	-5.3	5.2	-10.5	-15.8	-26.3	-15.8	-36.8	-57.9	-63.2	-68.4	-68.4	-57.9
	全業種	-21.1	-2.7	-15.8	-10.5	-18.5	-26.3	-31.6	-26.3	-36.9	-50.0	-55.3	-57.9	-60.5	-39.4
設備操業度	製造業	5.3	-21.1	-15.8	-10.5	-15.7	-10.5	5.2	-5.2	-21.1	-31.5	-57.9	-57.9	-57.9	-63.2
雇用人員	製造業	5.3	0.0	10.5	5.3	10.6	15.8	10.6	5.3	-5.3	-5.2	-21.0	-26.3	-26.3	-31.6
	非製造業	-15.8	-15.8	-10.5	-10.5	-5.2	-10.5	-10.5	-21.1	-21.1	-26.3	-36.8	-42.1	-31.6	-15.8
	全業種	-5.2	-7.9	0.0	-2.7	2.7	2.6	0.0	-7.9	-13.1	-15.8	-28.9	-34.2	-29.0	-23.8
景況	製造業	-31.6	-26.3	-31.6	-31.6	-47.4	-57.9	-47.4	-52.6	-57.9	-68.4	-78.9	-78.9	-84.2	-52.6
	非製造業	-36.8	-21.0	-16.8	-31.5	-26.3	-42.1	-31.6	-36.8	-63.1	-73.1	-78.9	-78.9	-78.9	-42.1
	全業種	-34.2	-23.7	-34.2	-31.6	-36.8	-50.0	-39.4	-44.8	-60.6	-71.1	-78.9	-78.9	-81.6	-47.4

情報連絡員報告総括表(令和2年6月分)

鳥取県中小企業団体中央会
連絡員総数38名
回 答 数 38(100%)

1-1 業界の景気動向(前月比)

	売上			在庫数量			販売価格			取引条件			収益状況			資金繰り			設備操業度			雇用人員			業界の景況		
	増加	不変	減少	増加	不変	減少	上昇	不変	低下	好転	不変	悪化	好転	不変	悪化	好転	不変	悪化	上昇	不変	低下	増加	不変	減少	好転	不変	悪化
食料品	1	0	1	1	0	1	0	2	0	1	0	1	1	0	1	0	1	1	1	0	1	0	1	1	0	0	2
繊維工業	0	1	2	0	1	2	0	2	1	0	2	1	0	0	3	0	1	2	0	1	2	0	3	0	0	1	2
木材・木製品	1	2	1	1	3	0	0	4	0	0	4	0	1	2	1	0	2	2	0	3	1	0	4	0	1	1	2
紙・紙加工品	1	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0
出版・印刷	0	0	2	0	2	0	0	2	0	0	2	0	0	1	1	0	2	0	0	2	0	0	2	0	0	0	2
化学ゴム																											
窯業・土石製品	1	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0
鉄鋼・金属	0	1	1	0	2	0	0	1	1	0	2	0	0	1	1	0	2	0	0	2	0	0	2	0	0	1	1
一般機器	1	0	2	0	3	0	0	3	0	0	3	0	0	2	1	0	3	0	0	2	1	0	2	1	0	0	3
電気機器	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0
輸送用機器																											
その他																											
19	5	5	9	2	14	3	0	17	2	1	16	2	2	9	8	0	14	5	1	13	5	0	17	2	1	6	12
100%	26.3%	26.3%	47.4%	10.5%	73.7%	15.8%	0.0%	89.5%	10.5%	5.3%	84.2%	10.5%	10.5%	47.4%	42.1%	0.0%	73.7%	26.3%	5.3%	68.4%	26.3%	0.0%	89.5%	10.5%	5.3%	31.6%	63.2%
卸売業	2	3	1	2	3	1	0	4	2	0	6	0	0	5	1	0	5	1				0	5	1	0	3	3
小売業	1	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	1	0	0	0	1	0				0	1	0	0	1	0
商店街	1	1	2	1	1	2	0	3	1	0	3	1	0	0	4	0	0	4				0	2	2	0	0	4
サービス業	3	1	1				0	5	0	0	3	2	3	1	1	1	1	3				0	4	1	0	4	1
建設業	0	0	1				0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0				0	1	0	0	1	0
運輸業	0	2	0				0	1	1	0	1	1	0	1	1	0	1	1				0	2	0	0	1	1
その他																											
19	7	7	5	3	5	3	0	15	4	0	15	4	4	8	7	1	9	9				0	15	4	0	10	9
100%	36.8%	36.8%	26.3%	25.0%	41.7%	25.0%	0.0%	78.9%	21.1%	0.0%	78.9%	21.1%	21.1%	42.1%	36.8%	5.3%	47.4%	47.4%				0.0%	78.9%	21.1%	0.0%	52.6%	47.4%
38	12	12	14	5	19	6	0	32	6	1	31	6	6	17	15	1	23	14	1	13	5	0	32	6	1	16	21
100%	31.6%	31.6%	36.8%	16.1%	61.3%	19.4%	0.0%	84.2%	15.8%	2.6%	81.6%	15.8%	15.8%	44.7%	39.5%	2.6%	60.5%	36.8%	5.3%	68.4%	26.3%	0.0%	84.2%	15.8%	2.6%	42.1%	55.3%

情報連絡員報告総括表(令和2年6月分)

鳥取県中小企業団体中央会
連絡員総数38名
回 答 数 38(100%)

1-2 業界の景気動向 (前年同月比)

	売上			在庫数量			販売価格			取引条件			収益状況			資金繰り			設備操業度			雇用人員			業界の景況				
	増加	不変	減少	増加	不変	減少	上昇	不変	低下	好転	不変	悪化	好転	不変	悪化	好転	不変	悪化	上昇	不変	低下	増加	不変	減少	好転	不変	悪化		
製 造 業	食料品	0	0	2	1	0	1	0	2	0	0	2	0	1	1	0	1	0	1	0	1	1	0	1	1	0	0	2	
	繊維工業	0	0	3	1	0	2	0	1	2	0	1	2	0	0	3	0	0	3	0	0	3	0	2	1	0	0	3	
	木材・木製品	0	1	3	0	3	1	0	3	1	0	4	0	1	3	0	2	2	0	2	2	0	3	1	0	2	2		
	紙・紙加工品	0	0	1	1	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1		
	出版・印刷	0	0	2	0	2	0	0	2	0	0	2	0	1	1	0	2	0	0	2	0	0	2	0	2	0	2		
	化学ゴム																												
	窯業・土石製品	1	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1		
	鉄鋼・金属	0	0	2	0	2	0	0	0	2	0	2	0	0	2	0	0	2	0	1	1	1	1	1	0	0	2		
	一般機器	0	0	3	0	3	0	0	3	0	0	3	0	0	1	2	0	3	0	0	1	2	0	2	1	0	0	3	
	電気機器	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	
輸送用機器																													
その他																													
非 製 造 業	卸売業	19	2	2	17	3	11	5	0	13	6	0	14	5	0	5	14	0	9	10	0	8	11	1	12	6	0	3	16
	小売業	100%	5.3%	5.3%	89.5%	15.8%	57.9%	26.3%	0.0%	68.4%	31.6%	0.0%	73.7%	26.3%	0.0%	26.3%	73.7%	0.0%	47.4%	52.6%	0.0%	42.1%	57.9%	5.3%	63.2%	31.6%	0.0%	15.8%	84.2%
	商店街		2	2	2	1	3	2	1	4	1	0	6	0	0	4	2	0	4	2				0	5	1	0	4	2
	サービス業		0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1				0	1	0	0	1	
	建設業		0	0	4	1	0	3	0	2	2	0	2	2	0	0	4	0	0	4				0	1	3	0	0	4
	運輸業		0	0	5			0	4	1	0	4	1	0	2	3	0	0	5	0	1	4	0	3	2	0	0	5	
	その他		0	0	1			1	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	1				0	1	0	0	1	
			0	0	2			0	2	0	2	0	0	1	1	0	2	0	1	1				0	2	0	0	2	
業	19	2	2	15	2	3	6	2	12	5	0	12	7	0	4	15	0	6	13				0	13	6	0	4	15	
	100%	10.5%	10.5%	78.9%	16.7%	25.0%	50.0%	10.5%	63.2%	26.3%	0.0%	63.2%	36.8%	0.0%	21.1%	78.9%	0.0%	31.6%	68.4%				0.0%	68.4%	31.6%	0.0%	21.1%	78.9%	
	38	3	3	32	5	14	11	2	25	11	0	26	12	0	9	29	0	15	23	0	8	11	1	25	12	0	7	31	
業	100%	7.9%	7.9%	84.2%	16.1%	45.2%	35.5%	5.3%	65.8%	28.9%	0.0%	68.4%	31.6%	0.0%	23.7%	76.3%	0.0%	39.5%	60.5%	0.0%	42.1%	57.9%	2.6%	65.8%	31.6%	0.0%	18.4%	81.6%	